

資料提供年月日	平成26年2月14日	
問い合わせ先	課名	市場事業部事業課
	電話	直通 265-8001 内線 3084
担当者	職名	事業長 小川 雅史
	氏名	事業課長 赤木 和彦

広 報 連 絡

<市長定例記者会見資料>

- 1 件 名 岡山市中央卸売市場と学校法人 加計学園が包括連携協定を締結します。
- 2 目 的 当市場と学校法人 加計学園は包括的な連携のもとに互いに協力し、地域社会の発展と学術の振興に寄与することを目的に協定を締結します。
- 3 協定書調印式
 - (1) 日時 平成26年2月25日(火) 午後4時～
 - (2) 場所 学校法人 加計学園(岡山市北区理大町1-1)
 - (3) 締結者 岡山市中央卸売市場 開設者
岡山市長 大森 雅夫
学校法人 加計学園 理事長 加計 孝太郎
立会人 岡山市市場事業管理者 龍門 功
- 4 協定の範囲
 - (1) 「好適環境水」による魚類の養殖の推進に関すること
 - (2) 食の安全・安心、食育の情報発信に関すること
 - (3) 地域振興に供する催事協力に関すること
 - (4) 相互の施設・現場での研修・見学に関すること
 - (5) その他連携協力を必要とする事項に関すること

連携することによって双方にメリットが生じる

岡山市中央卸売市場

「強み」と考えられる事項

- 販売店等との太いパイプ
- 産地等との太いパイプ
- 広域的な食品流通のプロ集団

「必要」と考えられる事項

- 「安全・安心な市場」を情報発信
- 卸売市場の認知度の向上
- その他

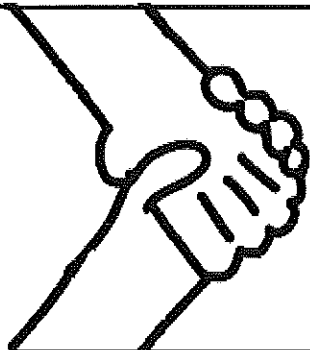
学校法人 加計学園

「強み」と考えられる事項

- 専門的な学術研究集団
(例) ・ 好適環境水による魚類の養殖研究
・ 調理師、製菓衛生師の養成
・ デザイン、メデアイクリエーターの養成
・ その他
- 若い人材の宝庫

「必要」と考えられる事項

- 養殖魚の認知度の向上
- 養殖魚の安定的販売先の確保
- 養殖魚の幼魚・稚魚の安定的確保
- 学生の実践的な学外研修の確保
- その他



連携により互いに補うことが可能となる